

令和6年度

ゴルフ海外研修



令和6年3月26日(火)～ 4月4日(木)

オーストラリア ゴールドコースト

ゴールドコースト海外研修日程

3月26日(火)	羽田国際空港 14:00 各自羽田国際空港集合 羽田国際空港 16:05 DL 166 発 シドニー空港 9:35 乗り継ぎ 着 シドニー空港 13:33 DL2918 発 ゴールドコースト空港 16:37 着 ホストファミリーと対面
3月27日(水)	レイクランズGC 午前 ビデオレッスン 午後 18ホールラウンド
3月28日(木)	観光・ホストファミリーと1日過ごす
3月29日(金)	ロイヤルパインズGC 午前 レッスン 午後 18ホールラウンド
3月30日(土)	エメラルドレイクGC 午前 レッスン 午後 18ホールラウンド
3月31日(日)	パークウッズGC 午前 レッスン 午後 18ホールラウンド
4月1日(月)	レイクランズGC 午前 レッスン 午後 18ホールラウンド
4月2日(火)	ロイヤルパインズGC 午前 レッスン 午後 18ホールラウンド
4月3日(水)	エメラルドレイクGC 午前 レッスン 午後 18ホールラウンド
4月4日(木)	ゴールドコースト空港 16:37 発 シドニー空港 9:35 乗り継ぎ 着 シドニー空港 13:33 DL2918 発 羽田国際空港 着 解散

～お疲れ様でした～

オーストラリアの環境

1. 治安が良い

世界的にも治安が良いとされるオーストラリアの中でも都心と比べて安全な街、ゴールドコースト。車社会のゴールドコーストは学校やスポーツ施設へは通常ホームステイが送迎しますので都会の通学と違って俄然安全。親日家が多いのも後押しして日本人留学生が安全に快適に過ごせるのも特徴。

2. 日本人学生が少ない

英語の勉強に来たのに日本人ばかり、なんて事のないゴールドコースト留学。実はゴールドコーストは日本人学生は意外と少ないのです。最近は欧米、南米からも留学生が増えて、非常にバランスの良い国籍比率になっています。英語漬けの生活には持ってこいの環境です。

3. 温暖な気候

ゴールドコーストのあるクイーンズランド州は、「サンシャインステート」とも呼ばれ、1年のうち 300 日以上が晴天と言われています。
冬（6～8 月）でも日本の秋ほどの気温で、朝晩は少し寒い日もありますが、シドニーやメルボルンほど冷え込むことはありません。夏の最高気温も 32 度前後ほどで大変過ごしやすいのです。

4. スポーツ三昧の環境

天候も良いゴールドコーストはスポーツ天国。テニスは最新の設備が整う KDV スポーツ、ゴルフは良質のコースを備えるレイクランズ、サーフィンはバーレーヘッズへ、ラグビーもハイレベルなスクールが揃うゴールドコーストは文字通りスポーツ天国なのです。

5. 日本から直行便 9 時間の気楽さ

飛行時間はもわずか 9 時間。思い立ったらその晩に飛べば翌朝には到着。ご家族にも嬉しい気楽さです。カンタスならブリスベンに直行。JAL、ANA ならシドニー経由でわずか 1 時間のフライトです。

6. 時差がわずか 1 時間

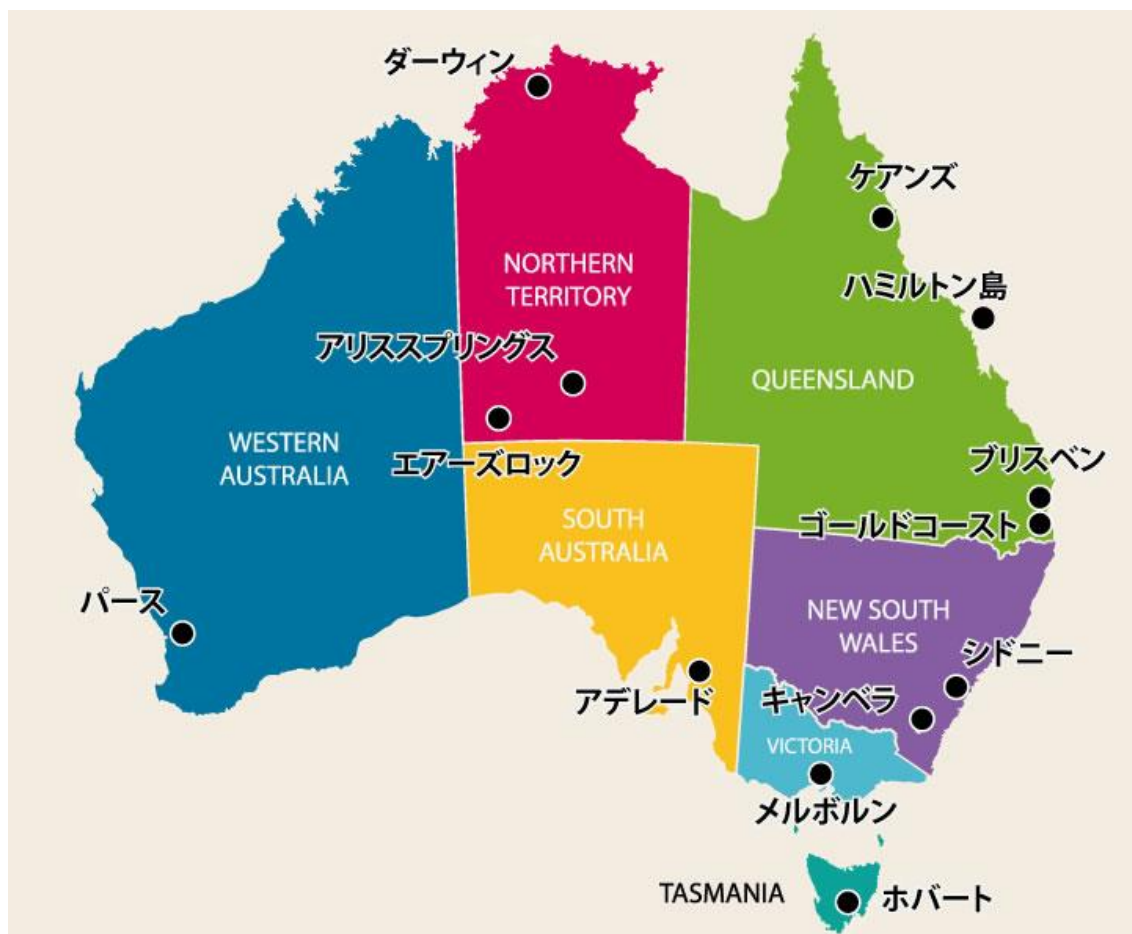
シドニー、メルボルンは夏時間などありますが、ゴールドコーストは常に日本との時差は 1 時間。夜便で到着したらそのまま学校やトレーニングにも行けて無駄なダウンタイムがありません。小さいお子様にも時差の負担がなく、とっても楽な国際移動なのです。

7. 精神的な安定が期待できる

40 キロ以上に続く真っ白の砂浜が輝き、日々の生活に海があるゴールドコースト。海ではイルカやクジラ、少し内陸にドライブすれば熱帯雨林に滝や洞窟、街から少し抜ければカンガルーやコアラと遭遇することも珍しくありません。豊かな自然に囲まれて学校とエージェントのしっかりサポートがあればどんな生徒も精神的に安定し勉学に、スポーツに励むことが出来るのです。

8. 雄大な自然を堪能できる

ゴールドコーストには「スプリングブルック」や「バーリーヘッズ」など、山から海まで多数の世界自然遺産があり、そのスケールの大きさに誰もが驚きます。青い海と空が共存し、美しいビーチは数え切れないほど。また、カンガルーやワラビーなどの野生動物にも出会え、カラフルな野鳥は住宅地エリアでも目にすることができます。さらに、ビーチウォークをすると季節によってイルカ、クジラに出会えるチャンスもあります。



オーストラリアの基本的ゴルフマナーについて

オーストラリアのゴルフは、セルフプレイが基本になっているのでとても自由で開放的です。セルフプレイだからこそ、プレイ中のマナーについてはご自身で最低限知っておくことが大切です。そして、同伴プレイヤーと助けあいながらラウンドにしてもらいたいものです。基本的なマナーを再度確認して気持ちよくプレイを楽しんでください。

●キャディーはつきません

オーストラリアのゴルフは、キャディー制度がありません。自分で手引きカートを引くか、電動カートを運転いたします。プレイ中のバンカー処理やグリーン上のボールマークの修復、フェアウェイのディボット後の目土などをご自身で行います。砂がなくなれば、各ティグラウンド付近に予備の砂がありますので補充して下さい。

●スロープレイは厳禁

キャディーがつきませんので、ラウンドの時間配分もご自身で行います。18 ホールのスロープレイですので約 4 時間を目安にラウンドするよう敏速なプレイを心掛けて下さい。スロープレイは、厳禁です。マーシャルから注意を促すこともあります。ゆっくりとしたペースの方は、後続のプレイヤーを先に行かせるよう他のプレイヤーにも気配りをして下さい。

●距離はメートル表示

距離はメートル表示です。ヤードで距離感を考えているゴルファーはメートル表示に 1.1 倍をかけて下さい。コース場の距離表示は、フェアウェイの両サイドにある杭の色、又はスプリングカラーのヘッドに記されている数字を目印にして下さい。日本から距離測定器をお持ちになることをお勧めいたします。

●GUR の表示

コース内に GUR と表示されているエリアがありますが、日本で言う修理地のことです。ローカルルールに従って対応して下さい。競技ではないプライベートでプレイしているような時は、ノーペナルティーでグリーンに近づかないような場所にドロップしてプレイを続行して下さい。

●OB ゾーン

オーストラリアでは、ゴルフ場内にフェアウェイと隣接する家がたくさんあり、フェンスだけで区切られており OB ゾーンになります。通常は白い杭がありますが、この場合ありませんので注意が必要です。一見 OB ゾーンには見えなくても思いがけない OB ゾーンがありますので、ティーショットを打つ前にコースレイアウトをよく見るよう心が掛けてください。

●日焼け、虫除け対策

オーストラリアの紫外線は強いので日焼け止め(サンスクリーン)を塗ってプレイすることをお勧めします。季節や時間帯によっては、蚊などの虫が多くなるときがありますので虫よけスプレーの使用をお勧めします。ただ、皮膚アレルギーをお持ちの方は必ず成分などを確認してからご使用下さい。ゴールドコーストの多くのゴルフ場では、サンスクリーンや虫除けスプレーヤーが用意されています。

●野生動物に注意

ゴルフ場によっては、コースにカンガルーやコアラ、黒鳥などが生息しています。人に慣れてはいますが、野生動物ですので近付かないでください。繁殖期になると警戒心が強く、威嚇する鳥などもあります。基本的には、襲ってくることはありません。

●クラブハウスでの注意点

オーストラリアでは、クラブハウス内で帽子を取ることがマナーとされていますので気をつけて下さい。オーストラリア人はとにかく陽気で、よく日本人ゴルファーにも気さくに話しかけてきます。言葉が解らなくても地元の人とのコミュニケーションも大切です。機会があったら笑顔でオーギー風に挨拶を交わしてみてください。

(MEMO)

オーストラリアのゴルフ文化は英国譲り

世界の「ゴルフ大国」のひとつに数えられるオーストラリアには、約 1,500 にのぼるゴルフコースがあります。始まりは 1800 年代に入植した英国人が築いたゴルフコース。そのため歴史の長いトップクラスに数えられるゴルフコースは、英国ゴルフ文化の影響を受けています。また、四方を海に囲まれたオーストラリアには、海岸付近の良質砂状地質を利用して作られたコースも少なくありません。

オーストラリアのゴルフ事情

1800 年代に英国人が始めたオーストラリアのゴルフコースは、英国のゴルフ文化の影響を受けながらも、オーストラリアの地形をうまく使い、また近年ではオーストラリア独自の文化も反映しながら発展してきました。

オーストラリアのゴルフコースの特徴

オーストラリアのゴルフ場にはプライベートと公共のものがあり、プライベートは会員制になっています。また、ゴルフ場の数が多いことから、公共のゴルフ場などは家族連れでもプレイが楽しめるようになっています。トップクラスのゴルフ場ではドレスコードが厳しく、一般的にカートは使いません。これはイギリスの伝統を受け継いでいるためです。また、オーストラリアの海岸の地質は上質の水はけのよい砂状地質であるため、その利点を活用した海岸沿いのゴルフコースが多いのが特徴です。

ゴールドコーストのトップゴルフコース

オーストラリアの一大観光エリアでもあるゴールドコーストには、リゾートの一部として運営されているゴルフコースが目立ちます。競技用のゴルフコースというよりは、レジャー要素の強いゴルフコースであると言えるでしょう。

★リンクス・ホープ・アイランド・ゴルフコース (Links Hope Island Golf Course)

リンクス・ホープ・アイランド・ゴルフコースは、「ホープ・アイランド・リゾート」内にあるゴルフコースです。1993 年創設の比較的新しいゴルフコースです。

当コースの設計者は、ブリティッシュ・オープンで 5 回優勝経験のあるピーター・トムソン。ポットの形をしたバンカーが多いことで知られています。

★ロイヤル・パインズ・ゴルフコース (Royal Pines Golf Course)

ロイヤル・パインズ・ゴルフコースは、ビクトリア州に本部を持つ「ロイヤルオーストラリア自動車クラブ」のリゾート内にあるゴルフコースです。18 ホールのコースが 3 つあり、そのうちの 1 つはチャンピオンシップコースになっています。2017 年のワールドゴルフアワードでは「オーストラリアのベストゴルフホテル」に選ばれています。

★海外研修に参加するにあたって★

1. 服装について

- ・集合時：各校の制服
- ・研修時：ゴルフのできる服装(ハイネック・ハーフパンツ可)
- ・ホームステイ時：リラックスできる服装

2. 荷物・キャディバッグ等について

- ・集合時：スーツケース、キャディバッグ、機内手荷物用カバン（リュックサック、ショルダーバッグ等）
鞆の中には一日分の下着と洋服を準備してください。
※貴重品（現金・パスポート・時計・海外旅行保険証等）は必ず機内へ持ち込んで下さい。
- ・キャディバッグについて（旅行用カバーも必要）軽量バッグ・通常のバッグ、どちらでも構いません。
※研修では乗用カートでラウンドします。
- ・海外旅行保険証書について
現地での病気・怪我に対応するため、必ず保険証書を持参して下さい。これがないと高額な医療費を請求される場合があります。

3. 飛行機内及び空港内での注意

最初は約9時間程度のフライトとなります。まず、団体行動を常にとるという自覚を持って下さい。我々以外に大勢の一般客が乗り合わせるため、迷惑を掛けないようにしなければなりません。このフライトは夜間フライトになるため機内泊となります。いつまでも騒いでいると睡眠をとろうとする周りの乗客に迷惑が掛かりますので充分注意して下さい。

4. ホストファミリーへのお土産について

同じファミリーにお世話になる生徒同士で打ち合わせをしておいて下さい。

お土産は決して高価なものは必要ありません。家族全員にあたるように持って行って下さい

5. おこづかいについて

- ・練習中において購入する飲食等・コンビニやゴルフショップ、ショッピングモールでの買い物、お土産など
- ・特別に金額を制限しませんので、紛失や盗難には充分注意して下さい。

★ホームステイを最大限に楽しむためには

1. ホームステイをしている間、一番大切なことは家族とのコミュニケーションです。日頃無口な人も、英語が苦手な人もこの期間だけはおしゃべりになりましょう。英語は苦手でも堂々と使いましょう。文法のことなど気にしないで、知っている単語を並べるだけでよいのです。

2. ホストファミリーが願っていることは、皆さんのオーストラリアでの経験とホームステイが快適で楽しいものであるかということです。皆さんがそのような経験をしているのなら、それをホストに毎日伝えましょう。

3. 出発前までにあなたのホストファミリーの家族全員の名前を覚え、話し掛ける時はいつも名前を言ってから話して下さい。

コミュニケーションはキャッチボールと同じで、ホストがあなたに話し掛けても、YesとかNoだけで返事するのであれば、石に話しているようなものでホストにとって楽しい会話にはなりません。相手が語り掛けてきた時には文章によって答えると共に、同時に相手もそれに反応できるように皆さんの方から会話を投げかけて下さい。

ホスト：マコト、お腹が空きましたか？

あなた：ジュリー、はい、とっても空いています。夕食には何を食べますか？

ホスト：まだ決めてないけど、あなたは何が好きですか。

あなた：オーストラリアのものだったら何でも食べてみたいです。

4. 皆さんが会話を質問で返す限り、会話のやり取りは楽しく続くのです。そして前に述べたように、文法のことなどは忘れて、思いつく単語を並べるだけでいいのです。

目覚し時計をセットして、朝は出発時間まで余裕をもって支度ができるよう

に起きて下さい。ホストマザーはあなたを起こしてはくれません。前日の夜、翌朝あなたが何時までに出発しなければいけないか、何時頃に戻ってくる予定なのかをホストペアレントに話して了解を得て下さい。

5. ホストに入ったら、ホスト家族の一員として守るべきルールを尋ねて下さい。

6. 毎朝、家を出る前には必ずベッドをきれいに整えてから出て下さい。

7. オーストラリア滞在中は、日本のお風呂の習慣は忘れて、シャワーに切り替えましょう。日本のように無駄なお湯の使用はホストファミリーの迷惑になりますので、素早く5～6分くらいで出るようにしましょう。

8. 食事の時のテーブルマナーに注意しましょう。
- ・音をたてて食べないこと、スープなどをすすらないこと。
 - ・ひじをついて食べたり、足を組まないこと。食事が終わったら自分が使った食器は流し台に持って行って下さい。
9. ホストが皆さんを車で送迎してくれるときは、携帯ばかり見ているのではなく、景色をみたり会話をしながら乗って下さい。また降りるときは、T h a n k Y o uを忘れずに言って下さい。
10. ホストファミリーとはなるべく沢山の時間を一緒に過ごすべきなので、部屋に閉じこもることのないようにして下さい。もし部屋に行く必要があっても、部屋のドアを絶対に閉めないで下さい。ドアを閉めてしまうと、「わたしはあなたがたと接触したくありません」という印象を与えてしまうからです。部屋のドアを閉めるときは原則として着替えるときと寝るときだけです。
11. あくびやくしゃみ、おならといった生理的現象が起こった場合は、E x c u s e M e と必ず言うようにして下さい。体がぶつかったときやげっぷなどの時にも同様にしましょう。
12. 日本から雑誌などを持ち込まないようにして下さい。日本ではたいしたことのない内容のものでも、刺激的な写真などが載っている場合があるからです。ホストファミリーから皆さんが誤解されないよう、またホストの子どもたちの目に触れさせないためにも慎んで下さい。
13. ホストファミリー内では、お金をむやみに出さないようにしましょう。
14. ホームステイの成功の秘訣は、皆さんが受け身ではなく、率先して家族に解け込む努力をし、手伝いや会話などを心掛けることです。皆さんのホームステイが楽しいものであることを願っています。

(MEMO)

★ホームステイの英語

これらの言い回しはアメリカに到着する前に必ず暗記してすらすらと言えるようにしてきて下さい。

1. はじめまして

How do you do ?

2. 私の名前は誠です。

My name is Makoto. (苗字は名乗らない)

3. 私は16歳です。

I am 16 years old.

4. 私は名古屋から来ました。

I came from Nagoya Japan.

5. 名古屋は東京の西約220マイルの所にあります。

Nagoya is about 220miles west of Tokyo.

6. 私の家族は父、母、祖母、妹から成っています。

My family consists of father, mother, grandmother,
and sister.

7. 私の趣味は映画鑑賞とテニスです。

My hobbies are watching movies and playing tennis.

8. あなたの趣味は何ですか？

What are your hobbies ?

9. あなたを何とお呼びしたら良いでしょうか？

What should I call you ? What do you want me to call you ?

10. いつシャワーに入ったらよいですか？

Could you tell me when is a good time for me to take a shower?

11. 家庭の規則を何でも教えて下さい。

Please tell me about any house-rules.

12. その言葉の意味が分かりません。

I don't understand the meaning of that word.

13. これは何のためですか？

What is this for ?

14. これはとても美しい写真ですね。

These pictures are beautiful !

♡How beautiful those pictures are !

15. 名古屋からソルトレイクまで12時間かかりました。

The flight took 12 hours from Nagoya to Salt Lake.

16. 日本は湿気が高いので夏は非常に不快なのです。

Japan is very humid and uncomfortable in the summer.

17. ソルトレイクは雨が少ないので本当に驚いています。

日本では梅雨が6月にあります。

I am surprised that Salt Lake does not have much rain.

In Japan we have a rainy season in June.

18. 今日私は新しい言葉を学びました。

I learned a new word today.

19. 私は何と言っているのか分からなかったので恥ずかしくなりました。

I was so embarrassed, because I did not know what to say.

20. どうやってやるか教えてくださいませんか？

Can you teach me how to do it ?

21. ベビーシッターは私にやらせて下さい。

Let me do the babysitting.

22. 買い物についてきてもいいですか？

Can I go shopping with you ?

23. お店に連れていってくれないでしょうか？

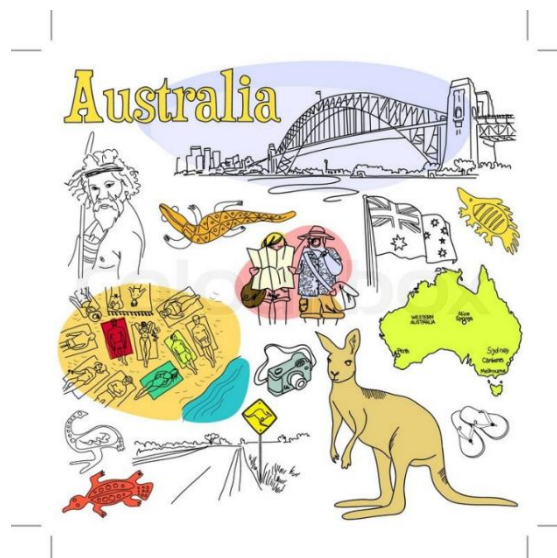
I wonder if you can take me to the store ?

- ## 24. 私を学校からピックアップしてくれませんか？

I wonder if you can pick me up from the school ?

25. それは私にやらせて下さい。

Please let me do it.



私たちもジュニアゴルファーを応援いたします。

NO.1



食品を配送して約 50 年。お客様からお預かりした大切な商品を、お預かりした時と同じ状態でお届けする。そんなあたり前を繰り返して信用を築いてきました。

食品の「保管」「荷役」「梱包」「運搬」何でもご相談ください。

〒485-0053 愛知県小牧市多気南町 256 番地 TEL：0568-76-0173 FAX：0568-75-9402

企業広告募集中

NO.2

NO.3

NO.4

MEMO